

令和6年2月1日

報道機関 各位

**島根大学のイベント受付システムを学生が開発
-大学院生が授業の一環で、大学業務システムを開発-**

◆本件のポイント！

- ・学生が大学業務システムを開発
- ・大学院授業の一環で実施
- ・ユーザーである学生の視点に立った、学生に便利で、事務職員の業務改善を実現するシステム

◆本件の概要

自然科学研究科共通科目「知能情報デザイン論」において、大学院生 33 名が大学の事務業務を題材に、必要最小限の資源で最大限の価値を生み出す Lean 思考の ユーザー体験 (UX) デザインプロセスを通して、Digital Transformation (DX) に取り組みました。

5つのチームに分かれて、顧客インタビュー（事務職員への聞き取り）を踏まえてシステムを作成し、授業最終回では各チームの特色あるシステムのプレゼンテーションを行いました。

最も優れたシステムを、学生支援課で採用し、運用します。

(授業詳細：https://gkm2019-sy.shimane-u.ac.jp/syllabusHtml/2023/60/60_NSA0009_ja_JP.html)

◆本件に関する写真



顧客インタビュー（事務職員への聞き取り）を行う学生



授業最終回のプレゼンテーション

◆概要内容

日時：2024年2月19日（月）10:00-11:00

場所：島根大学松江キャンパス（松江市西川津町 1060）学生支援センター 2階会議室

出席者： システム開発した学生 総合理工学部4年 他数名

システムを利用する事務職員 学生支援課長 及び職員数名

授業担当教員 廣富 哲也（総合理工学部知能情報デザイン学科・教授）

石原 由紀夫（総合情報処理センター・講師）

内容：学生が事務職員に、学生支援課で採用予定のシステムのプレゼンテーションを行います。

◆本件の連絡先

総務部情報推進課

【添付資料： あり（ 枚） なし】